

BIMとCAEの連携

F-Bridge

無料貸出キャンペーン



すぐに試せる

ノートPC貸出

まずは2週間

面倒なライセンス設定やインストールは不要です。
インストール済みノートPCを無料で貸出しますので、
すぐにお試しいただけます。

※台数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。

お申込みは

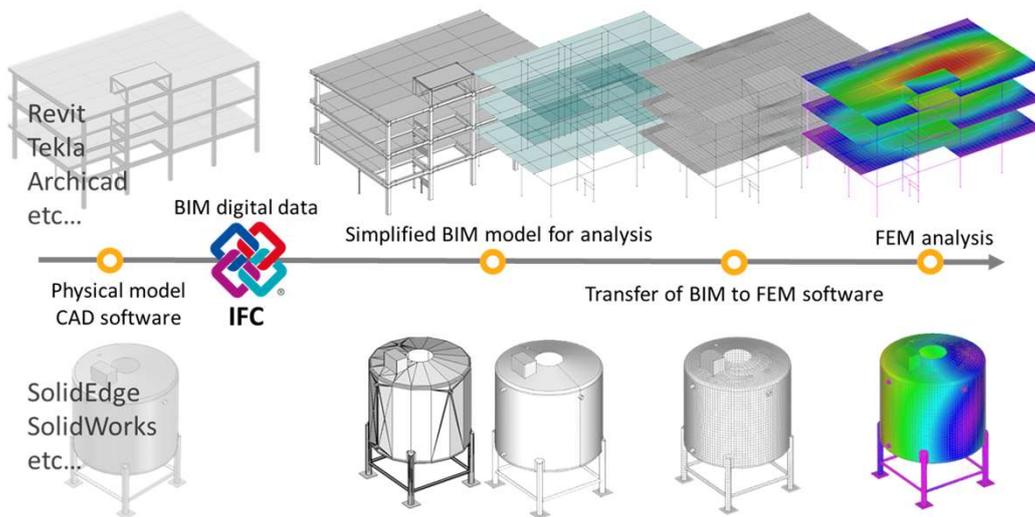
info@cae-nst.co.jp または 弊社担当営業まで

注意：会社名、商標、登録商標、サービス・マークはそれぞれ各所有者に帰属します。

F-Bridge

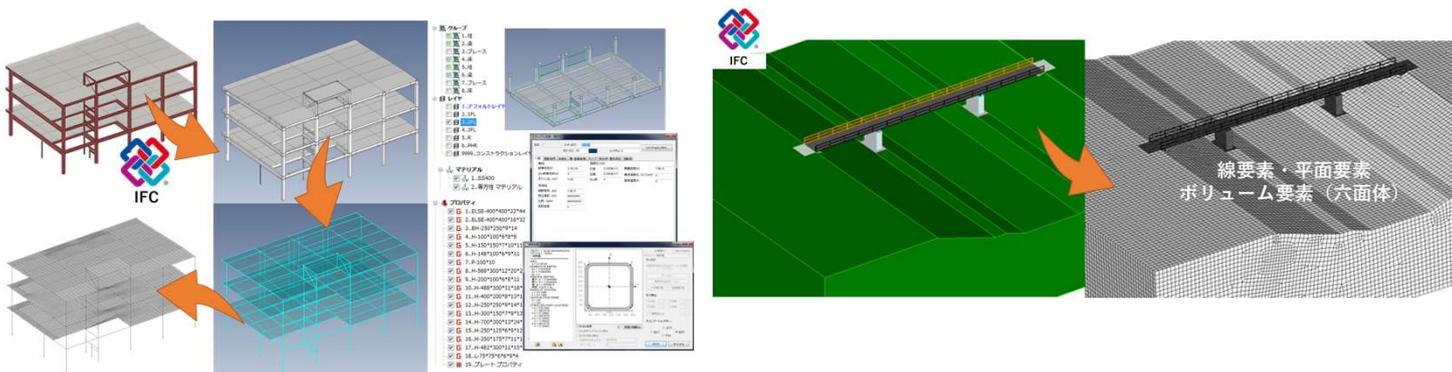
■ BIM標準フォーマットIFCとST-Bridgeによるデータ連携

F-Bridgeは、IFC※とST-Bridge※という2種類のBIM※標準フォーマットによるBIMとFEMのデータ連携を目指しています。BIMモデルと解析モデル間のデータ交換に中間ファイルとしてIFCやST-Bridgeを経由することで、特定のCADソフトウェアに依存せずにBIMモデルをFEMモデルに変換します。



■ BIMモデルをFEMモデルへ高速に変換

F-Bridgeは、IFCファイルやST-BridgeファイルからFEMモデルへの高速な変換を目指しています。高速な変換処理により、BIMモデルからFEMモデルを作成する作業の効率化と省力化を実現します。



■ 構造解析ソフトウェアとのデータ連携

F-Bridgeは、BIMモデルとプラント・建設業界で実績のある構造解析ソフトウェアや、インハウスソルバーなどとシームレスなデータ連携をカスタマイズサービスにより実現します。

※BIM：実際の建物をコンピュータ上で再現した詳細な3Dモデルにより、建物の設計から施工・維持管理までを行う手法。

※IFC：国際標準のBIMのデータ変換フォーマット。主要なCADが入出力に対応している。

※ST-Bridge：国内標準のBIMデータ変換フォーマット。通り芯などの日本独自の表現に対応している。

注意：会社名、商標、登録商標、サービス・マークはそれぞれ各所有者に帰属します。